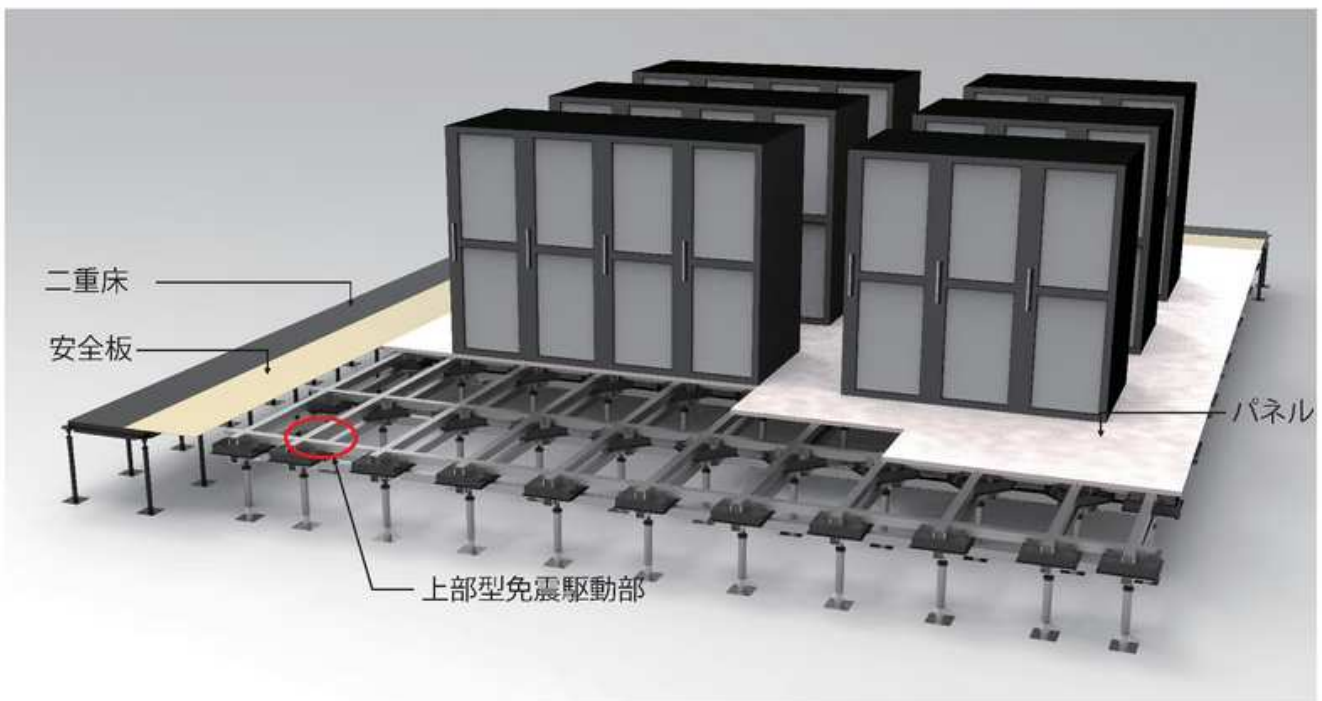


地震に強い職場づくり、 免震テーブルがサポートします！ 3次元対応

免震テーブルは、主に精密機器や高価な設備、重要な資料を保護するための装置です。地震時の振動や衝撃を軽減し、機器や物品の安全を確保します。

EZ-AF 2200は、世界で最も広く使用されているボール&ローリング免震方式が採用された免震テーブルであり、地震の衝撃に弱い精密機器を保護するために、支柱とパネルフレームの間に免震駆動部を設置し、その上に支柱とパネルを配置して二重床の形状を構成します。地震発生時には床の振動や衝撃から精密機器を保護し、業務の継続性を確保します。



韓国特許製法 [EZ-AF 2200] 上部型免震二重床

※ 国際規格Telcordia GR63 Core Zone4 規格合格 (マグニチュード 震度7.0~8.3相当)

■ 適用分野 (例)



医療機器

データセンター

精密機器製造ライン

研究・分析機器

大型印刷機



博物館

大型蓄電池

変電設備

サーバラック

管制機器

制御機器

■ 免震方式

ボール&ローリング免震方式は、2つの同心円錐形プレートとその間に挟まれたステンレス製球で構成されています。重力復元設計が適用されており、ステンレス製球が下部プランクの傾斜面に沿って移動し、上部プランクもステンレス製球の上で移動します。2つのプランクの傾斜によってステンレス製球が重力を復元力として利用し、元の位置に戻ります。

■ 免震装置の仕様一覧

区分	規格基準	EZ-AF 2200
対応する地震動	水平	対応
	三次元	対応
	短周期	対応
	長周期	対応
免震方式	ボール&ローリング (Ball & Rolling)	適用
免震駆動部の位置	支柱とパネルフレームの間	適用
耐震規格	国立電波研究院告示第2020-1号試験方法、KOLAS認証 (※5)	合格
	国際規格Telcordia GR63 Core Zone4 規格 (※1)	合格
免震機能	ロードプレートのローリング面に摩擦力を高めるコーティングを	適用
	施した免震駆動部 (※2)	
	垂直衝撃を緩和するダンピング構造 (※2)	適用
	免震機能発揮後に原点復帰	原点復帰
サイズ (※4)	W:1,200mm * D:1,200mm	適用
搭載重量	1,200mm * 1,200mm 基準	2トン
最大変位量	ロードプレート寸法	±250mm 以上
ボールベアリング材質	腐食に強いステンレス	適用
塩害試験	KSD9502(5% 塩水、塩水噴霧試験)	72時間
パネル種類	硫酸カルシウム、スチールコンクリート、アルミ、ウッド	選択使用
パネル水平調整	パネル単位での微調整構造	適用
製品認証	[韓国]調達庁優秀製品に指定	指定番号: 2019114

※1 マグニチュード 震度7.0~8.3 相当 ※2 韓国特許 ※3 免震テーブルと免震テーブル 間のケーブル引き込みスペース

※4 特注品対応可能、カスタマイズ品対応可能 ※5 韓国試験専門機関 (国立電波研究院)

■ 工事の様子



COREBIZ 有限会社コアビズ

[輸入元/総代理店]

本社 〒161-0034 東京都新宿区上落合3-4-5 高木ビル1F

<https://www.corebiz.jp>

戦略事業本部

E-Mail : seismic@corebiz.jp

FAX : 050-3730-6029

■ 販売店 (Distributor)

- ・ FAX / メールは24時間受け付けております。
- ・ 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- ・ カタログに掲載している社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・ 製品価格 / 本資料の内容は製品改良などのために、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。